

年間指導計画

教科		科目		履修対象年次	単位数
国語		現代文B		2	2
科目担当者 平澤俊章・藤井浩太郎					
身に付けられる力		・思考力 ・読解力 ・表現力 ・伝え合う力			
学期	月	授業時数	単元名	学習活動	身に付けられる力
1 学期	4	4	1 評論「ミロのヴィーナス」清岡卓行	・評論文の論理構成、展開について着目し、文脈を整理し、理解する。	・接続詞の用法、比喩、逆説、倒置などの表現技法にを踏まえた読解力
	5	8	2 評論「日本の庭について」山本健吉	・評論文の論理構成、展開を踏まえて、筆者の問題意識を把握し、論旨を理解する。	・筆者の自然観、対比する思想を踏まえて、論点を正確にとらえる読解力
	6	8	3 小説「山月記」中島敦	・小説の構造や展開に沿って、物語の内容、人物の心情を理解する。	・比喩などの細部の表現に注目し読み取ることを通じて物語全体を解釈する読解力
	7	4	4 評論「方法としての異世界」見田宗介	・近代およびその対になる異世界についての論述に触れ、自分の考えを深める。	・例と論とを結びつけることで、文章の主旨を的確に把握する読解力
	8				
2 学期	9	6	1 小説「こころ」(夏目漱石)	・「こころ」に描かれた登場人の心情や状況を読み取ることを通じて、主題を考察する。	・文学作品の表現に即して心情を読みとる読解力、および考察する力
	10	8	2 評論「アイデンティティーの混交性」梅森直之	・「こころ」を読んで上で、さらに「自我」の問題について考えを深める	・例と論とを結びつけることで、文章の主旨を的確に把握し考察する力
	11	8	3 小説「バックストローク」小川洋子	・物語と語り手に注目することで、物語を語る意味についての考えを深める。	・小説の構造を踏まえて主題を考察する読解力
	12	6	4 評論「地図の想像力」若林幹夫 5 評論「脱構築とはなにか」大橋洋一	・人間と世界の関係性について考察し、近代の問題について、それを相対化する視点を学ぶ。	・筆者の問題意識を把握することを通じて、近代の問題を考察する力。
3 学期	1	6	1 評論「であることすること」丸山真男	・近代の成立について理解し、近代の「前近代性」についての考えを深める。	・例と論、対比を整理していくことで、ある程度の速度で読み進める中で、文章の主旨を正しく理解する読解力
	2	8	2 評論「安楽への全体主義」藤田省三	・「近代」の問題を受け、「現代」の問題についての考えを深める。	・筆者の問題意識を把握することを通じて、現代の問題を考察する力。
	3	4			
合計時数		70			
教科書 副教材	教育出版「精選現代文B」 第一学習社「意味から学ぶ頻出漢字3000」 数研出版「評論速読トレーニング1000」 京都書房「新国語総合ガイド四訂版」				
評価の観点・方法	平常点、小テスト、定期考査の結果等を含め総合的に判断する。				
履修上の注意点	なし				
特記事項等	なし				